



オオヨシキリの巣と、巣立ち間近の雛

これも巣、あれも巣、こんなのも巣

手を使わずに構造物を作る

建築博物教室 第4回 公開ギャラリーセミナー

鳥のアーキテクチャ

松原 始

東京大学総合研究博物館インターメディアテク寄付研究部門特任助教(動物行動学)

日時：2014年10月19日(日) 13:30~15:00

会場：東京大学総合研究博物館小石川分館 2階「空間標本」展示室

入場：無料(事前申込不要) 定員：30名

鳥のアーキテクチャ

松原 始



ハシトガラスの巣。抱卵中の雌の尾羽が見える。



ヒヨドリの巣(東京大学総合研究博物館所蔵、老田コレクション)

鳥が巣を作ることはよく知られています。では、鳥の巣とはどういうカタチのもので、どこにあるのでしょうか？ 鳥は一体、何のための巣を作るのでしょうか？ 眠るためでしょうか？ それとも暮らすため？ 身近な鳥の巣も、意外な場所に、意外な方法で作られていたりします。そして世界にはさらに不思議な鳥の巣もあります。巣のように見えて、実際には巣ではないものも。この講座では、鳥が作り出す様々な構造物（アーキテクチャ）を紹介します。



松原 始 (まつばら はじめ)

略歴：
 京都大学理学部卒業
 京都大学理学部研究科後期博士課程修了
 理学博士
 東京大学総合研究博物館リサーチフェロー、
 特任研究員を経て、東京大学総合研究博物館
 インターメディアテク寄付研究部門特任助教

本当は巣ではなくカラスの行動や生態の研究
 をしています。
 著書「カラスの教科書」(雷鳥社)



オオヨシキリの巣と卵

東京大学総合研究博物館
小石川分館

千川通り

筑波大学
放送大学

公園

湯立坂

交番

若荷谷駅

至新大塚

至後楽園

東京大学総合研究博物館小石川分館

〒112-0001 東京都文京区白山3-7-1
 Tel. 03-5777-8600(ハローダイヤル)

開館時間：10:00-16:30(入館 16:00 まで)
 入館料： 無料
 休館日： 月・火・水曜日
 (いずれも祝日の場合は開館)、年末年始、
 その他博物館が定める日

アクセス：地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅より徒歩 8 分
<http://www.um.tokyo.ac.jp/architectonica/index.html>

建築博物館とは？
 「アーキテクチャ」をテーマにさまざまな分野の
 研究者が講演を行い、関連した標本を「アーキ
 テクtonicaコレクション」として展示していくシ
 ーズイベントです。

建築ミュージアム / アーキテクtonica
KOISHIKAWA Annex.
UMUT
 東京大学総合研究博物館小石川分館